

4月9日（火）、満開の桜に迎えられ、135名の1年生が本校に入学しました。これで全学年がそろい、全校児童732名、学級数24学級このうち1学級は特別支援学級ひまわり学級、教職員39名、給食委託業者天竜さんスタッフ10名、総勢49名で、令和元年度が本格的にスタートしました。17日（水）には、1年生を迎える会を行いました。6年生と手をつないで入場してきた1年生は、人数の多さに圧倒されているようでした。2年生の子供たちは、お祝いのメッセージを体育館中に響き渡るほど、はきはきとした声で伝えてくれました。2年生らしく成長した姿に感動しました。5、6年生の運営委員の子どもたちのてきぱきとした進行に、和やかな1年生を迎える会となりました。



また、新学期が始まってから、子供たちの安全な登下校のために保護者の皆さんや地域のセーフティウォッチャさんにご協力をいただいております。ありがとうございます。子供たちにも、安全を見守っていただいている保護者の方や地域の方に感謝の気持ちを込めて「おはようございます」「ありがとうございます」の挨拶を進んで行えるように引き続き指導してまいります。

さて、本校の今年度の教育目標は、「豊かな心を持ち、たくましく生きる子どもの育成」です。目指す子どもの姿は「思いやりのある子」「進んで学ぶ子」「健康でたくましい子」です。

思いやりのある子 徳育

- ◎相手のことを考えた言動ができる。
- ◎誰とでも仲良く活動する。
- ◎皆のために助け合う。

☆相手のことを考えた言動とは・・・

まず、人と人の出会いである挨拶「オ・ア・シ・ス」おはよう・ありがとう・失礼します（さようなら）・すみません（ごめんなさい）を大切にしていきます。相手の立場を考え、素直な気持ちで、自分から自然に挨拶できるようになれば、みんなが明るく優しい気持ちで過ごせるようになると思います。挨拶も声掛けも人と人との気持ちよく生活していくために必要になるものです。相手のことを考えられる心を大切に育てていきたいと考えます。そのためにも、人の嫌がることをしたり言ったりしないということに身に付けられるように支援してまいります。

一人一人の子供たちが素直に成長していけるように、学校を小さな社会と考え、大勢の子供たちが安心して学べる環境を整えていきたいと考えます。今年度は、特別支援学級ひまわり学級が誕生しました。そこで学ぶ子供たちが少人数指導で自分の苦手な部分の力を少しずつ伸ばしていけるよう、全校の子供たちや職員が認め合える環境を整えていくことも重要な課題と考えております。温かく応援していただけると幸いです。



進んで学ぶ子 知育

- ◎課題意識を持って自ら取り組む。
- ◎進んで読書や自学に取り組む。

☆課題意識や目標を持って最後まで取り組むことの大切さ

「目標に向かって」：読書や運動や勉強、興味のあること、自分の決めた目標に近づけるように、自分から取り組めるように支援していきます。結果ではなく、あきらめずに取り組んだ過程を認め励ましていきます。そうすることにより、努力することの大切さや最後まで取り組めたことに自信が持て達成感を味わうことができます。自己肯定感が高まり、次への意欲にもつながり、自主的に目標を立てて取り組める子どもの姿が期待できます。

健康でたくましい子 **体育**

- ◎元気に登校する。
- ◎運動に親しみ進んで活動する。
- ◎あきらめずに課題を乗り越えようとする。

☆元気に登校することの大切さ

基本は、「早寝・早起き・朝ごはん」と「適度な運動」は、心と体を元気にするために大切なことです。健康な心身を持つことで笑顔も増えます。心が健康であれば、困難なことにも屈せず、乗り越えるだけのエネルギーを蓄えることができると考えます。自分の足でしっかりと歩き、季節の変化や風景の変化を肌で感じるができるように、たくましさと感性を育てていけたらと考えます。

子どもたちの笑顔があふれるようにしていくためには、ご家庭の保護者の皆様の励ましが大切となります。ご家庭や地域の皆様と連携しながら指導していきたいと思えます。全職員が子どもの健全な成長のために全力で指導してまいりますので、どうぞ、よろしくお願いいたします。